第2次安倍改造内閣の発足について（会長談話）

本日、第2次安倍改造内閣が発足し、地方創生担当大臣と女性活躍担当大臣が新設されました。

我が国が直面する人口減少や超高齢化は、日本の将来を左右する重要な問題です。この深刻かつ喫緊の課題を乗り越えるためには、地方の活性化が重要であり、地方再生に全力で取り組むという姿勢が強く打ち出されたことを、高く評価しています。

地方が自らの判断と責任により、地域の実情にあった行政運営を進められるよう、そして、「まち・ひと・しごと創生本部」と地方が十分連携し、更なる地域の活性化を図っていただけるよう、地方創生担当大臣には、大いにリーダーシップを発揮していただくことを期待しています。

また、指定都市市長会においても「女性の社会進出プロジェクト」を設置し検討を進めていますが、今回、女性活躍担当大臣を新たに設置したことは、女性の活躍推進に向けた政府の強い決意の表れであり、社会全体の動きを後押しするものと期待しています。

指定都市市長会は、指定都市が日本の社会・経済を支える成長エンジンとなり、人口減少問題等を克服していくためにも、更なる指定都市への事務・権限と税財源の移譲を国に求める一方で、政府と協力し、他の市町村とも連携しながら、地方の活力の創出と日本全体の成長に貢献してまいります。

平成26年9月3日
指定都市市長会会長
林 文子